



ジッダ日本人学校だより Jeddah Japanese International School News

【教育目標】

心豊かに学び、たくましいジッダっ子の育成
～かしこく・やさしく・たくましく～
令和5年(2023年) 10月31日 NO.11

TEL : 664-3437 FAX : 664-2963

HP <http://jjs-japan.com>

E-mail jjssa@jjs-japan.com

校長 新谷 太郎

思い出に残る学習発表会



10月20日(金)に実施した**学習発表会**は、大勢の方にご来校いただき、大いに盛り上がり無事終了することができました。夏休み前から和太鼓や合奏の練習を始め、在校生の3人は、**あきらめずに挑戦し練習を続けることの大切さを感じてくれました。**来校していただいた方のアンケートからも、「児童、先生と一緒に作って作り上げたのが伝わってきました。」「上手に演奏できていて、一生懸命練習したのが伝わってきました。」などの声をいただきました。本当に、子どもたちはよく練習し、日に日に上達していきました。

ある時は、みんなで相談し、ある時は上級生がリードし、**授業では学べない、協力することの大切さやみんなで一つのことを作り上げることを喜びを学びました。**学年の枠を越えて子どもたち3人、そして保護者の方にも協力していただき、教員の参加した学習発表会は子どもたちにとっても私たちにとってもいい思い出となりました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

お知らせ

現在、日本人学校は来年度の準備を進めています。その中で、来年度の在籍人数は、教員の配置、学級数の決定にも関係してきます。今後、2024年度(年度途中でも可)にジッダ日本人学校中学部に編入をご希望の方(予定でも構いません)は必ず11月9日(木)までに、新谷、または堀内までご連絡をお願いいたします。なお小学部に編入をご希望の方もお早めにご連絡をお願いいたします。

※ご希望のない場合は、中学部生徒を指導するのに十分な教員数の確保が困難になることが予想されるため、4月以降の中学部への編入を中止させていただきます。

ジッダ日本人会 会長 齋藤 俊介

ジッダ日本人学校学校運営委員長 高橋 将晃

ジッダ日本人学校 校長 新谷 太郎

学習発表会で学んだことを活かして



ジッダ日本人学校の伝統となっている**和太鼓**の演奏を3人が立派に引き継ぎました。3人の気持ちのこもった太鼓の響きが、私たちの心に届きました。



「**発表する力**」はこれからますます重要となります。ジッダの料理や紅海について調べ、楽しく、そしてインタビューも交えてレベルの高い発表ができました。



練習を重ね、みんなで「**海の見える街**」を演奏しました。キキもジジも、素晴らしい演奏で喜んでいるはずです。



オリジナルの英語劇「シン・桃太郎」では**ラクダ**や**ファルコン**そして**ラッドさん**も登場して、ジッダ日本人学校ならではの桃太郎ができました。

学校のインスタもチェックをお願いします。



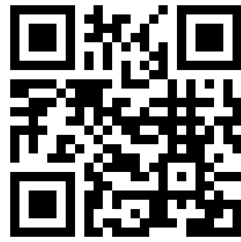
こちらも、興味関心のある方は、

2 日本文化の発信

サウジアラビア文化と日本文化

2022年在外教育施設振興法が施
人材の育成拠点と考えられるよう
も、児童が教育活動の中で日本人
す。現在、児童は海外の方とコミュニケ
こからは、自分の意見や考えを伝え
などの文化交流が始まると考えています。

10月20日(金)には、学習発表会を行います。インスタグラムでもお知らせしていますよう
に、和太鼓の演奏や合奏、英語劇、総合的な学習の時間の発表など、盛りだくさんの内容です。今
回は、日本以外の国の方にも公開し文化交流のきっかけにしたいと考えました。もし、お近くに
日本文化に興味のある方がいらっしゃいましたら、ご案内をお願いします。入場は、事前申し込
み制になっていますので、学校までご連絡をするようお伝えください。



ご連絡をお願いいたします。

の交流拠点

行され、特に日本人学校はグローバル
になりました。ジッダ日本人学校で
以外の方と話す機会を多く設けていま
ーションをとることに慣れてきました。こ
ることが求められ、相互理解や認め合い

[学校ホームページ](#)

[学校Instagram](#)